

2013年採用に向けて教員採用試験 第1回「パワーアップ学習会」を開催

香川教育

発行所
高松市田村町1033-3
TEL(087)867-4797
FAX(087)867-6446
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
組合員の購読料は組合費に含む

発行所
高松市田村町1033-3
TEL(087)867-4797
FAX(087)867-6446
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
組合員の購読料は組合費に含む

香教組ホームページ
http://www.niji.or.jp/home/kakyoso/homepage

香教組教育講座
5月19日(土)
10:00~12:30
サンメッセ香川
中会議室
参加費 無料
誰でも参加できます



第1回パワーアップ学習会

香教組・香川高教組主催の教員採用試験第1回「パワーアップ学習会」が4月30日に高松テルサで開かれ、県内の臨時教職員等約70名が参加しました。

参加者は採用審査と集団面接の受け方について説明を聞いた後、小グループに分かれて、集団面接の練習をしました。話し方、聞き方の良い点や気をつけることなどのアドバイスを熱心に聞いていました。その後、合格者3名から勉強法や「サークルに休まずに来たら、必ず合格する」(香教組副委員長のことば)を信じてがんばったなど、合格までの苦労話がありました。

参加者は、メモをとりながら真剣に聞き入っていました。

参加者の感想

合格された先生方の体験や思いを聞くことができ、大変勉強になりました。また、集団面接の練習においても、なかなか勤めている学校ではできないことなので、良い勉強の機会が得られたと思います。

集団面接を通して、自分の知識や技術の低さを痛感しました。

今日、ご指導してくださったことやたくさんの方の意見をうまく組み合わせながら、自分のものにしていきたいです。

学生であるため、現場の様子を今まで知らなかつたけれど、今日の学習会で現場で働く先生方の声を聞くことができ、とても勉強になりました。面接の対策の仕方もしっかり、学びの多い会でした。

今日練習したことを次回の練習、試験でいかしたいです。面接で話せる具体例を考え、家で車で練習します。声の大きさは自分では気づけなかつたので、もっと出せるようになりたいと思います。

集団討論を通して、他の校種の方の意見を聞くことができ、よかったです。また、自分自身の話し方をもっと意識したいと思つた。時間を見つけては、時間を作って勉強したい。



被災地の子どもたちにメッセージを送りました

4月28日全国教育文化会館で開催された教組共闘連絡会総会において香川県教職員組合中尾忍委員長は、香教組定期大会、3・11東日本大震災メモリアルデー、支部定期大会で書いてもらった被災地の子どもたちへのメッセージを宮城高教組と宮城県教組に手渡しました。

満開の桜の花びらと一面に広がる菜の花のメッセージは、まだまだ十分でない復興・復旧状態が続く中、あたたかい春のプレゼントとなりました。

どれも具体的に説得力のある「受かる・受からせるための学習会」でした。今日参加するのは初めてですが、次回6月もぜひ行きたいと考えています。特に集団討論の講義を赤裸々に語っていただけの場合は他にあまりなく、得難い経験となりました。

もう一つは試験における不文律を具体的に語っていた点と、とて長年の「どつちだろう」という悩みがほぐれました。週に1度(隔週です)勉強会にもできる限り参加したいと思えます。

初めて参加して楽しかったです。こんなにたくさんの方にバックアップしていただくとともに、

採用を目指す仲間がいること、今からより一層がんばろうと思えます。

まだまだ受かるにはほど遠く、一緒に受けた人たちの差に落ち込みました。もっと自分を磨いていく必要があるなと感じました。

年齢は30歳を過ぎていますが、これまで保育士、幼稚園教諭として勤務しながら、特支に惹かれたため基礎免の小を取り直しをしてこの夏から初めて教採を受験します。今日の学習会に参加して、さらに自分への挑戦としてがんばっていきたく思いました。

どうにかならぬか

はどうだろう。大変な病気をもちながら、自動車を運転する仕事をしなければならなかつた人。徹夜のドライブをした人は遊ぶ時間がなかつたのか。格安運賃の背後にある厳しい労働環境。規制緩和と市場主義によって、安全まで脅かされてきてはしないか。働いても働いても貧しい生活を送らなければならぬワーキングプア。日本人の働き方が異常だ。障害者、病気の人を支える世の中。労働時間がきちんと守られる世の中。安定した収入が得られ、収入相応の税負担をする世の中。みんなの願いが叶う政治が行われるようにしよう。

小黑板

連休前からお花見帰りの人の列に自動車がつつこんだり、通学途中の児童の列に自動車がつつこんだり、夜行高速バスが防音壁に突っ込んだりといったたましい事故が続いた。連休最後の日には、竜巻に雷、雹の被害まで出た。アルプスでの遭難は60歳を超えた人ばかりだ。昨年の東日本大震災の何とも言えない悲しさから、人と人との絆によって元気づけられた日本、他国から見ても日本人はすばらしいと言われているのに。なんでこんな悲惨なことが次から次へと起きるのか。自然災害は防ぎようがないが、人が関わるもの

平和憲法を生かす香川県民の会開催 水島朝穂氏講演



講演する水島朝穂教授

「今日は私にとって記念となる日です。今日の香川での講演で全国すべて回ったことになる」と喜びながら、話を始めました。憲法は「みんなで守る大切な決まり」ではない。権力者がやってはいけないことを書いてある。憲法を守るべき人は、憲法9条に書かれている。そこには国民は含まれていない。多数決でもやっつけてはいけないことを書いてあるのが憲法だ。権力者は使いやすいように憲法を変えようとしていると、憲法や改憲について分かりやすく話をしてくださいました。

第2回パワーアップ学習会

6月9日(土) 9:30~12:00 (9:10受付)
高松テルサ大会議室 資料代300円
内容 1 面接のポイント
2 面接の練習

香教組 教育講座 パワーアップ連続講座

困っている人 よっといで 一人で悩まないで みんなで考えよう

日時 5月19日(土) 10:00~12:30
受付9:30~

場所 サンメッセ香川 中会議室

参加費 無料

内容 講演 小早川加代子さん
(退職教員 中学校体育 もと香教組副委員長)
学びのフリーマーケット
(質問したいこと何でももってきてください)

採用試験勉強会

高松19:00(香教組)
5/29(火) 6/12(火) 6/26(火) 7/10(火)
三豊19:00(三豊教育会館)
5/21(月) 6/4(月) 6/18(月) 7/2(月)
丸亀19:00(丸亀市民会館)
5/23(水) 6/6(水) 6/20(水) 7/4(水)



メーデー宣言を読み上げる青年部



デコレーションを手にデモ行進した参加者

集会最後は、青年部が集合し、メーデー宣言を読み上げました。集会後、兵庫町を通り、三町ドームまでデモ行進を行いました。

憲法記念日の5月3日、「平和憲法を生かす県民の会」は、県社会福祉総合センターで「憲法施行65周年記念講演会」を開きました。早稲田大学の水島朝穂教授が「東日本大震災と憲法 この国への直言」をテーマに講演しました。

東日本大震災の復旧・復興について、憲法に非常事態条項を盛り込むべきだと言つ声に対し、現行の憲法で対応できたはず、改善されるべきはシステムではなく、それを運用できない人と政治である。震災関連死で1618人の亡くなった命は救うことのできた命だ。

「民意」に支持された権力は個人の思想・心情に踏み込むことも許されると考える節があると、厳しく批判しました。講演後は参加者らが「世界に誇れる平和憲法を守れ」などとシュプレヒコールを上げながら市中心部をピースウォークしました。

5月1日、第83回香川県メーデーがJR高松駅広場で開催されました。「働くもの団結で、生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう!」をスローガンに掲げました。

5月らしいこちよいい風が吹く中、さわやかな歌声とともに始まりました。職場・地域からの報告では、香教組は、高教組とともに「教科書問題と教育費無償化」について報告しました。今年、漫才風にしゃべり、メーデーにふさわしく会場を楽しい雰囲気にしていました。

生かそう憲法! 守ろう9条!

5月1日恒例メーデー